

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 1 区分

【発行日】平成24年4月5日(2012.4.5)

【公開番号】特開2012-112(P2012-112A)

【公開日】平成24年1月5日(2012.1.5)

【年通号数】公開・登録公報2012-001

【出願番号】特願2011-166505(P2011-166505)

【国際特許分類】

C 1 2 N 15/09 (2006.01)

C 0 7 K 14/285 (2006.01)

C 0 7 K 16/12 (2006.01)

A 6 1 K 38/00 (2006.01)

A 6 1 K 39/102 (2006.01)

A 6 1 P 31/04 (2006.01)

A 6 1 P 31/12 (2006.01)

C 1 2 P 21/08 (2006.01)

C 1 2 Q 1/68 (2006.01)

【F I】

C 1 2 N 15/00 Z N A A

C 0 7 K 14/285

C 0 7 K 16/12

A 6 1 K 37/02

A 6 1 K 39/102

A 6 1 P 31/04

A 6 1 P 31/12

C 1 2 P 21/08

C 1 2 Q 1/68 A

【手続補正書】

【提出日】平成24年2月7日(2012.2.7)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

配列番号 3 8 3 4 の配列に対して少なくとも 7 5 % の配列同一性を有するアミノ酸配列を含む、ポリペプチド。

【請求項 2】

配列番号 3 8 3 4 のアミノ酸配列を含む、請求項 1 に記載のポリペプチド。

【請求項 3】

配列番号 3 8 3 4 の配列に由来する、少なくとも 7 個の連続するアミノ酸のフラグメントを含む、ポリペプチド。

【請求項 4】

前記フラグメントが、配列番号 3 8 3 4 のアミノ酸配列に由来する T 細胞エピトープもしくは B 細胞エピトープを含む、請求項 3 に記載のポリペプチド。

【請求項 5】

請求項 1 ~ 4 のいずれか 1 項に記載のポリペプチドに結合する、抗体。

**【請求項 6】**

前記抗体が、モノクローナル抗体である、請求項 5 に記載の抗体。

**【請求項 7】**

配列番号 3 8 3 3 の配列に対して少なくとも 7 5 % の配列同一性を有するヌクレオチド配列を含む、核酸。

**【請求項 8】**

高ストリンジェンシー条件下で、配列番号 3 8 3 3 の核酸にハイブリダイズ可能である、核酸。

**【請求項 9】**

配列番号 3 8 3 3 に由来する 1 0 以上の連続するヌクレオチドのフラグメントを含む、核酸。

**【請求項 1 0】**

請求項 1 ~ 4 のいずれか 1 項に記載のポリペプチドをコードする、核酸。

**【請求項 1 1】**

( a ) 請求項 1 ~ 1 0 のいずれか 1 項に記載のポリペプチド、抗体、および / または核酸と、

( b ) 薬学的に受容可能なキャリアとを含む、組成物。

**【請求項 1 2】**

さらにワクチンアジュバントを含む、請求項 1 1 に記載の組成物。

**【請求項 1 3】**

医薬として使用するための、請求項 1 ~ 1 1 のいずれか 1 項に記載の核酸、ポリペプチド、または抗体。

**【請求項 1 4】**

H . i n f l u e n z a e によって引き起こされる疾患および / または感染を処置または予防するための医薬の製造における、請求項 1 ~ 1 1 のいずれか 1 項に記載の核酸、ポリペプチドまたは抗体の使用。

**【請求項 1 5】**

中耳炎、気管支炎、結膜炎、静脈洞炎、尿路感染、肺炎、菌血症、化膿性関節炎、喉頭蓋炎、肺炎、蓄膿症、心膜炎、蜂巣炎、骨髓炎もしくは髄膜炎を予防するための、請求項 1 ~ 1 1 のいずれか 1 項に記載の核酸、ポリペプチドまたは抗体、または、請求項 1 4 に記載の使用。